

**「問い」から「世界を変える」へ**  
**聖学院高等学校 Global Innovation Class 2/24(土) SHIBUYA QWS**  
**『GIC Project Week 最終発表会』で Project(ゼミ)活動を発表**

聖学院中学校・高等学校(東京都北区、校長:伊藤大輔)高校 グローバルイノベーションクラス(GIC)は、独自科目「Project」「STEAM」の成果を報告する『GIC Project Week 最終発表会』を2月24日(土)に開催いたします。参加対象は聖学院中高の生徒、保護者、関連企業・団体の方々に、事前の申し込みが必要となります。

※一般の方でご興味のある方の参加も受け付けます→ <https://forms.gle/tBWgnqKnv6gT6Qwg8>



写真は QWS で開催された昨年の発表会の様子。



昨年の最終発表会に続き今年も会場としている SHIBUYA QWS のコンセプトは、「問うだけでなく、出会うだけでなく、生み出すだけでなく、世界を変えよう。」です。

聖学院もまた、問いを立てることを重視した教育を行なっています。

「問い」から「世界を変える」意気込みへとつながる聖学院 GIC 生徒の Project 活動発表にご注目ください。

※QWS STAGE で優秀賞を受賞した生徒の発表もあります。

《GIC Project Week 最終発表会 概要》

特設サイト→ <https://infoedulab.my.canva.site/20240224-qws-pjw>



【日時・場所】2月24日(土) 13:00~16:30 会場 SHIBUYA QWS(渋谷スクランブルスクエア 15F)

【内容】Project Pitch Presentation(ピッチプレゼン) 宗教・言語、哲学・芸術、起業・国際、生活・環境、海洋・環境の5つのProjectの活動成果のプレゼンテーション/Project Poster Session(ポスターセッション) 各Projectのそれぞれの活動成果を展示し、ポスターを用いてプレゼンテーション/STEAM STEAMの授業で制作した作品の展示

《SHIBUYA QWS について》

SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)という名称は「Question with sensibility(問いの感性)」の頭文字で、問い続けることが新しい価値の原点につながるという意味を表しています。QWSには「未来の価値に挑戦するプロジェクト」を支援するQWSチャレンジというプログラムがあり、毎年、聖学院の生徒がプロジェクトに採択されています。

**【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】**

聖学院 広報センター [pr\\_h@seigakuin-univ.ac.jp](mailto:pr_h@seigakuin-univ.ac.jp)



※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGs をめざした活動を行っています。  
※SDGs…2030 年までの実現をめざし掲げられた、17 の目標と 169 のターゲットからなる「持続可能な開発目標」

《参考》

学校法人聖学院

創立 1903 年

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

#### 【教職員の概要(本務)】

大学教員 95 人

中高教員 110 人

小学校教員 22 人

幼稚園教員 14 人

教員計 241 人

職員 122 人

※ 教職員数は 2023 年 5 月 1 日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

#### 【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数:2,041 人

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数:924 人

〒114-8502 東京都北区中里 3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数:666 人

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院小学校 児童数:425 人

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-1

聖学院幼稚園 児童数:106 人

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数:100 人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷 820

※学生・生徒・児童数は 2023 年 5 月 1 日現在